

スマート農業研修 募集要項

パプリカ・イチゴ / オランダ型環境制御施設

2026 年度 Shonan Horti Campus

湘南ホルティキャンパス

1. 教育理念

世界最先端のオランダ型環境制御施設の中で、機械工学・植物生理学・IT 技術・情報システムを網羅的に習得し、パプリカ・イチゴの高度な生産技術を学びます。環境制御の理論と実践を組み合わせ、持続可能でスマートな施設園芸農業を牽引できる農業経営スペシャリストを育成します。

2. 研修概要

研修期間	2026 年 9 月 ~ 2027 年 8 月 (1 年間または希望日数)	研修認定	神奈川県農業人材力強化総合支援 事業 認定研修機関 全国型教育機関 認定校*1
対象作物	パプリカ・イチゴ	温室形式	オランダ型環境制御施設
研修運営	リッチフィールド株式会社	対象者	環境制御技術に関心のある農業 者・新規就農希望者・農業関係者

3. 教育の特長

- ✓ 世界最先端のオランダ型温室での現場実習と、専門技術者による講義を組み合わせた実践的カリキュラム
- ✓ 生育ステージや習熟度に合わせたフレキシブルな学習プログラム
- ✓ 環境データを活用したスマート農業の実践的データ活用スキルの習得
- ✓ 国内先進農業法人の現場訪問研修と農業関係者との幅広いネットワーク構築
- ✓ 就農準備資金・新規就農者育成総合対策など、神奈川県の支援制度の活用をサポート
- ✓ GreenTech Amsterdam 視察・オランダ生産者訪問など海外最先端技術を直接学ぶ機会（オプション）

4. コース概要

期間	フェーズ	主な研修内容
9 月~11 月	基礎研修（国内）	・オリエンテーション（研修目的・スケジュール説明） ・オランダ型温室の構造・設備・栽培システムの基礎 ・環境制御の基本（温度・湿度・CO ₂ ・光・灌水管理） ・パプリカ・イチゴの生理生態と品種特性 ・生育調査・分析手法の習得 ・肥料設計・養液管理 ・温室・設備・機器の取り扱いとメンテナンス
11 月	国内研修（オプ）	【国内先進農業法人 視察（オプション）】

	ション)	<ul style="list-style-type: none"> ・国内最先端施設園芸農場の現場視察・技術者との交流 ・スマート農業・IoT 活用事例の学習
12月～3月	応用実践研修	<ul style="list-style-type: none"> ・イチゴのピーク収穫管理・選果・イチゴ狩り運営研修 ・厳冬期の暖房・CO₂・光量制御（省エネ管理） ・パブリカの生育管理（誘引・摘葉・着果促進） ・病害虫防除とバイオリジカルコントロール ・環境データ活用・生育モニタリング・スマート農業実践 ・研修生によるプレゼンテーション（中間報告）
4月～6月	実践・収穫研修 ・海外研修（オプション）	<ul style="list-style-type: none"> ・イチゴ収穫終盤管理・ランナー整理・後片付け ・パブリカのピーク収穫・選果・品質管理 ・箱詰め・出荷・市場流通・販売戦略 ・生育ステージ別管理（開花・結実・収穫最盛期） ・データ解析と生産性向上の試み ・マーケティング・市場動向分析 ・研修生によるプレゼンテーション（中間報告） <p>【GreenTech Amsterdam 視察（6月・オプション）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最先端温室技術・環境制御の最新動向学習 ・オランダ生産者訪問・自動化システム・AI 活用事例学習 ・各国農業技術者とのネットワーキング・欧州市場流通の学習
7月～8月	成果発表・今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい栽培技術・市場戦略の構築 ・栽培片付け・ハウス内消毒・培地更新・次作準備（7～8月） ・1年間のデータ整理・収量品質分析・事業計画策定 ・成果発表会（研修終了報告）・修了証書授与

5. 講義科目

植物生理学	環境制御工学	栽培管理	病害虫管理	養液・肥料設計	IT・データ活用
スマート農業	農業機械・設備	マーケティング	農業簿記・経営	事業計画策定	農業技術検定

6. 週間スケジュール（モデル）

	月	火	水	木	金	土	日
午前	実習	実習	実習	実習	実習	実習	休日
午後	実習	講義	実習	ハウス管理 OJT	講義 or 実習	実習	休日

午前：8:30～11:30 / 午後：12:30～17:30 / 休日：日曜日・祝日（連休等の場合、祝日でも実習がある場合があります）

『スマート農業のスペシャリスト』育成プログラム

講義 … 現場で使える知識を習得する

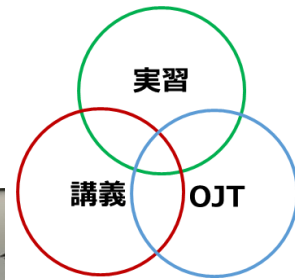
- ・ パプリカ・イチゴの生理生態と施設環境の基礎
- ・ 農場経営・農業簿記・事業計画の立案と実践

実習 … 栽培技術を自分のものにする

- ・ 作物の生育観察、環境データの読み取り、工程管理
- ・ 環境制御温室での一貫した実践管理

OJT … 判断力と実行力を鍛える

- ・ 実際の圃場を教材にしたPDCAサイクルの体験学習
- ・ 国内先進農場・農業法人の現地視察と意見交換



実習

○定植～栽培終了まで関わることで
作物管理、生育状況把握、作業工数予測や
労務管理能力を養う

- ・ 湘南ホルティキャンパスの農場で実習
- ・ パプリカ・イチゴを中心とした多作物対応
- ・ 生育調査の重要性を理解し、実施～データ活用を实践
- ・ 栽培管理スケジュールの作成・実施・検証



ハウス内スナックパプリカ栽培



スナックパプリカ収穫



パプリカ収穫



イチゴ栽培（スウィングガター）

7. 研修日のタイムスケジュール（モデル）

	集合・出発 / 研修場所へ移動 / 健康チェック（体温・睡眠時間）
8:30	研修開始
11:30	昼食・休憩
12:30	研修再開
17:30	研修終了 / 研修場所片付け・清掃 / 帰宅

<注意事項>

- ・ 研修費用：1年コースは年間165万円（税込）です。随時コース（短期・オーダーメイド）は研修内容・期間に応じて個別にご相談のうえ決定いたします。詳細はお問い合わせください。
- ・ 海外研修（オランダ）は交通費・宿泊費・食費が別途必要なオプションプログラムです。

- 国内研修は当社が技術支援を行う生産現場への訪問研修も実施します（オプション）。
- 諸事情によりスケジュールが変更になる場合があります。
- 「新規就農者育成総合対策」「就農準備資金」等の支援制度を利用可能な神奈川県及び全国型教育機関の認定研修機関です。

午前：8:30～11:30 / 午後：12:30～17:30 / 休日：日曜日・祝日

※連休等の場合、祝日でも実習がある場合があります。

8. 募集・選考スケジュール

研修コースは下記の2種類です。ご希望のコースに合わせてお申し込みください。

項目	1年コース（4月入学・3月修了）	随時コース（1年縛りなし）
研修期間	2026年9月1日～2027年8月31日	毎月1日入学可能（希望日数）
入学時期	9月（年1回）	毎月（随時）
履歴書提出期間	2026年3月1日～2026年7月31日	入学希望月の前月15日まで
面接日	2026年3月～7月（個別調整）	書類締切後2週間以内に日程調整
合否通知	面接後2週間以内（書面にて通知）	面接後2週間以内（書面にて通知）
定員	10名	10名
研修費用	年間165万円（税込）	オーダーメイド式 研修内容・期間に応じて個別にご相談のうえ決定

提出書類・申込方法

- ① 履歴書（写真貼付） ② 志望動機書（書式自由・A4 1枚程度）

提出先：メール送付 hiroco@richfieldvegetables.com または 郵送（〒252-0824 神奈川県藤沢市打戻大下19番2 湘南ホルティキャンパス 研修担当 宛）

1年コース 選考スケジュール詳細

時期	内容	備考
2026年3月	募集開始・履歴書受付開始	ウェブサイト・SNSにて募集告知
～2026年7月31日	履歴書・志望動機書 提出締切	締切日必着（郵送・メール共通）
2026年3～7月	面接（随時実施）	オンライン面接可。日程は個別調整
面接後2週間以内	合否通知	書面（郵送）にてお知らせします
2026年9月1日	入学・研修開始	オリエンテーション・入学式を実施
2027年8月31日	修了・卒業式	修了証書授与・成果発表会

随時コース 申込の流れ

STEP	内容	詳細・目安
1	お問い合わせ・仮予約	ウェブフォームまたはメールにてご連絡ください
2	履歴書・志望動機書 提出	入学希望月の前月 15 日まで (例：5 月入学希望 → 4 月 15 日締切)
3	面接 (オンライン可)	書類締切後 2 週間以内に日程調整・実施
4	可否通知	面接後 2 週間以内に書面にてお知らせします
5	入学・研修開始	毎月 1 日スタート。初日にオリエンテーションを実施します

修了生からのメッセージ



湘南ホルティキャンパスでの研修を通じて、環境制御の考え方や、データをもとに栽培を判断する力が身につきました。

パプリカとイチゴという異なる作物を同時に経験できたことで、施設園芸の幅広い知識と実践力を一気に習得できたと感じています。

修了後は就農準備資金を活用しながら、就農に向けて着実に準備を進めています。

1年

研修期間

**パプリカ
イチゴ**

習得作物

**農業法人
就職予定**

修了後の進路

9. アクセス



*1【就農準備資金】全国型教育機関認定校で学ぶ学生に対して希望者が条件を満たす場合、年間最大 165 万円が学生に給付されます。